平成24年度 彦根市の予算

「風格と魅力ある都市の創造」の実現を目指して

彦根市の平成24年度予算が決まりました。その概要を紹介します。

一般会計の予算規模は、平成23年度の当初予算と比べて1・3％の減少となりました。

歳入は、たばこ税の増収や、年少扶養控除の廃止などに伴って市民税の増加を見込んでいますが、固定資産税では評価替えの影響による減少を見込んだことなどにより、平成23年度当初予算と比べてわずかに減少し、厳しい状況が続いています。

また、市債の発行を必要とする投資的事業は、平成22年度決算数値において、実質公債費比率が算定以来初めて基準の18・0％を下回りましたが、公債費負担の増加は財政が硬直化する要因となることから、事業の緊急性、投資効果と後年度負担を検証しながら総合的に実施を判断しました。

一方、歳出では「彦根市総合計画基本構想」におけるコンセプトである「風格と魅力ある都市の創造」の実現に向け、「住みよい、住みたい都市」「魅力ある都市」を目指し、重点事業として、次世代育成支援対策事業と定住自立圏構想推進事業に引き続き取り組むとともに、新たに、交流人口の増加策、低炭素社会構築事業、安全で安心な暮らしを守るための対策に取り組みます。

そのほか、人件費は、事業量に見合った人員配置に努めるとともに、引き続き常勤特別職などの給料削減により総人件費の抑制に努めました。

次ページから、それぞれの分野ごとの新規・主要な事業の予算額とその内容を紹介します。

問い合わせ先 市財政課☎30-6107番、FAX22-1398

予算総額	**738億501万1千円**	（前年度に比べて1.4％増加）
一般会計	**362億3,000万円**	（前年度に比べて1.3％減少）
特別会計	**235億5,215万6千円**	（前年度に比べて6.1％増加）
企業会計	**140億2,285万5千円**	（前年度に比べて0.8％増加）

特別会計の内訳

会計名	予算額	対前年度比
国民健康保険事業	95億9,089万6千円	＋3.6％
下水道事業	61億9,121万9千円	＋8.0％
休日急病診療所事業	2,913万8千円	△48.4％
農業集落排水事業	3億 440万6千円	△0.7％
介護保険事業	65億4,661万8千円	＋9.6％
後期高齢者医療事業	8億8,987万9千円	＋1.0％

企業会計の内訳

会計名	予算額	対前年度比
病院事業	107億6,821万7千円	＋3.4％
水道事業	32億5,463万8千円	△7.1％

時代に即した重点的な取り組み

平成24年度に、重点的に取り組む項目は次のとおりです。また、市民憲章の項目ごとに主な事業を紹介します。

湖東定住自立圏の連携を深めます

「湖東定住自立圏」における中心市と周辺町の連携・役割分担によって、それぞれの特性を生かしながら、質の高いサービスの創出に取り組みます。

次代を担うすこやかな子どもを育てます

子どもがびのびと育つための健康づくりや教育はもちろんのこと、地域社会全体で子育てを支える環境づくりに取り組みます。

安全で安心な暮らしを守ります

最も優先すべき市民の生命が守られ、安心した生活が送れるよう、自助・共助・公助の役割分担と連携のもと、効果的な手法を選択して安全・安心のまちづくりに取り組みます。

低炭素を意識した持続可能なまちを築きます

彦根市の率先した活動から市民の行動を促し、その輪を広げながら、低炭素社会の実現に向けた持続可能なまちづくりに取り組みます。

資源を生かした 魅力ある産業・交流を創り出します

彦根市の強みである観光産業を伸ばすとともに、まちの魅力となる新たな地場産業の創出に向けた人材育成を進め、まちの活性化に取り組みます。

文化財を生かしたまちづくりを進めます

貴重な文化財を守り、彦根城の世界遺産登録を推進するとともに、情緒や風情のある歴史的風致を維持向上させ、彦根ならではの歴史まちづくりに取り組みます。

市民憲章1　郷土を愛し、水と緑の美しいまちをつくります　【都市基盤・環境の分野】

さんぽみち修景整備事業	1,100万円
まちなみを体感できる観光コースを整備し、まちなか観光を推進します。	
道路新設改良事業	2億4,746万円
都市計画道路整備事業	4億7,459万3千円
土地利用計画事業	1,238万2千円
都市計画道路網の計画見直しなどを行います。	
JR稲枝駅周辺整備事業	4,544万6千円
湖東圏域南部の玄関口として、JR稲枝駅周辺の整備を進めます。	
彦根駅東土地区画整理事業	4億9,302万9千円
公共下水道建設事業	11億5,285万7千円
上水道東部配水池整備工事事業	3億3,989万円
安全で良質な水道水の安定供給のため、水道施設の整備拡充を図ります。	
低炭素社会構築事業	2,659万8千円
住宅用太陽光発電システムや高効率給湯器の設置助成をしたり、公共施設において、市民と行政が共同で太陽光発電施設の設置などを行います。	

現在のJR稲枝駅